

社会活動 行動目標・実績

カシオは、確実にCSRを推進するため、具体的なPDCAのマネジメントサイクルに沿って取り組みを行っています。社会活動における2010年度の課題と活動実績、また活動実績を踏まえた2011年度の重点課題を紹介します。

■コーポレート・ガバナンス

2010年度の行動目標	2010年度の実績	2011年度の行動目標・計画
金融商品取引法に基づき、内部統制のさらなる改善を推進	将来の「国際財務報告基準(IFRS)」の適用を見据えたグループ一体での財務力の向上、経営体質の改善を目的とした活動への取り組みの中で、内部統制の強化を推進	金融商品取引法に基づき、内部統制のさらなる改善を推進

■コンプライアンス&リスクマネジメント

2010年度の行動目標	2010年度の実績	2011年度の行動目標・計画
重要法令について、順次継続的に改善状況を確認するための、モニタリングとシミュレーションを実施	重要法令5件について、リスク管理委員会事務局によるモニタリングを実施し、改善点の有無を確認するとともに、有効性を確認	重要法令について、順次リスク管理委員会事務局によるモニタリングとシミュレーションを継続的に実施
全国内グループ会社、および海外邦人社員を対象に「カシオグループ倫理行動規範」教育を継続実施	(2010年度はシミュレーションは実施せず)国内グループ会社の全従業員を対象に「カシオグループ倫理行動規範」に基づくコンプライアンス教育を実施するとともに、「カシオ創造憲章 行動指針」に関するアンケートを実施し、さらなる浸透定着を促進(海外グループ会社は未実施)	海外グループ会社も含め、コンプライアンス教育を実施
プライバシーマーク制度活用による個人情報漏洩リスク低減活動の実施	個人情報保護活動の一環としてグループ会社への教育と誓約の拡大	プライバシーマーク更新審査へ向けたリスク見直しと安全対策再整備
ISMSを活用した情報システムリスク低減活動の実施	ISMSのPDCAサイクルの定着化と更新審査による適合性の評価/認証	ISMSにおける情報資産の有効活用促進とインシデント管理の充実、徹底
ITIL導入による重大システムトラブル「ゼロ」へのチャレンジ	ITIL V3 ファンデーション資格の取得とITILを適用した運用改善プロジェクトの推進	ITILを適用した運用プロセスの開始と改善へ向けたPDCAサイクルの確立

■お客様

2010年度の行動目標	2010年度の実績	2011年度の行動目標・計画
徹底した再発防止の取り組みと、未然防止に向けた技術力の向上	品質情報データベースの活用による再発防止/未然防止体制の強化	過去の失敗事例の再分析による再発防止への取り組み強化
「製品安全に関する自主行動計画」の履行と安全第一の行動	製品安全に関する自主行動計画の履行と安全第一の行動を徹底 事故情報の共有化と要因分析により設計・製造基準を見直し	製品安全に関する自主行動計画の履行 事故情報収集の迅速化・効率化により、リスクを最小限に抑える
安全に関する法規制に対する、的確な遵守対応を実施	安全に関する社内監査を実施し、法規制への遵守対応を検証	安全に関する法規制対応の体制整備
アフターCS満足度調査実施による、お客様満足度向上施策の継続を推進	アフターCS満足度調査による課題抽出	アフターCS満足度調査実施による、お客様満足度向上施策の継続推進
お客様サポートWebサイト充実の継続を推進	Web修理受付の利便性向上によるカシオ修理直接受付の拡大 お客様サポートWebサイトのコンテンツ追加	カシオ修理直接受付の仕組み強化によるお客様満足度向上推進
修理サービスの改善強化による、お客様満足度向上の継続を推進	お客様満足度向上のためのデジタルカメラ修理料金改定	お客様サポートWebサイトのリニューアル 市場監視機能の再徹底による製品品質向上へのフィードバック強化
お客様の声の分析強化と情報発信/共有化のためのデータベース整備	お客様の声の分析とフィードバックを継続実施 改善提示/共有化のためのデータベースの改善開始	
生産管理システム統合に向けた運用領域拡大	シミュレーション機能の充実による生産計画のスピード向上 (国内拠点で導入済、順次海外拠点展開)	中国集中のリスク分散 生産体制の効果と効率化 華南機能再編統合 国内生産拠点の技術力強化
中国国内生産拠点の生産設備の標準化、管理システムの共通化による、拠点配分政策の容易化 営業計画と密着したSCM生産の実現	標準化から自動化/省人化の方向で、国内・海外拠点協業推進	
計画システム本格稼働。カシオSCMと連動したグローバルレベルでのロジスティックスプロセス改革の推進	新物流システム(SPACE)にて一部稼働	

■お取引先

2010年度の行動目標	2010年度の実績	2011年度の行動目標・計画
国内・海外のお取引先に対する、CSRアンケート調査を継続	国内・海外ともCSRアンケート調査を継続実施(中国128社、タイ41社より回答回収) なお、国内ではWebでのアンケート調査を行い、95%の回答回収率(前年度の回収率は85%)	国内・海外のお取引先に対する、CSRアンケート調査を継続実施(海外では質問方式の変更を検討(遂行度の回答を「5点法」のスコアリング方式に変更))
新しく海外にて組織化したCSR推進プロジェクトの活動を通して、海外のお取引先へのCSR推進の働きかけを実施	各海外拠点で立ち上げたCSR推進プロジェクトのローカルスタッフとともにお取引先のCSR遂行度立入監査を実施(中国3社、タイ2社) 監査終了後、カシオの目指すCSRへの理解を深めるためお取引先の経営者と意見交換の実施	海外のお取引先に対するCSR遂行度立入監査を拡大実施 (海外拠点のCSR推進プロジェクトメンバーにて実施計画から監査結果の評価まで企画・実施)
海外でのベンダーミーティングにおいて、代表取引先によるCSR取り組み事例発表を定例化し、双方向コミュニケーションの場として活用	中国・タイのベンダーミーティングにおいて代表取引先によるCSR取り組み事例発表会を実施	CSR遂行度立入監査を受けたお取引先による事例発表会の継続実施(立入監査で確認した課題の改善状況も盛り込んだ事例発表)

■従業員

2010年度の行動目標	2010年度の実績	2011年度の行動目標・計画
女性活躍促進について、女性従業員・管理職の意識調査を実施し、その内容を元に女性活躍促進アクションプランを策定	女性従業員・管理職への女性活躍に関する意識調査を実施 意識調査を考慮してアクションプラン(行動指針、行動目標)を策定 女性活躍促進先進企業(3社)への取り組み内容の聴取 活躍女性ロールモデル紹介(2回)の実施 女性従業員・管理職へのセミナーの実施(3回、450名)	女性活躍促進活動の継続 国内グループ会社における法定雇用率以上の障害者雇用の継続
障害者雇用について、グループ全体での法定雇用率達成に向けて継続して推進	カシオグループ(国内連結)の雇用率が1.76%→1.86%となり法定雇用率を達成	定年退職者への就業機会の提供の継続
定年退職者への就業機会の提供の継続実施	定年退職者への就業機会の提供の継続	女性従業員の育児休業取得率90%以上を維持継続
女性従業員の育児休業取得率90%以上を維持継続	女性従業員の育児休業取得率90%以上を維持継続	時間外労働削減に向けた取り組みの運営継続
時間外勤務削減活動と安全衛生活動をグループ全体で推進	グループ全体での安全衛生活動を開始し、海外赴任者を含めた保健指導を実施 カシオ計算機では勤怠管理のシステム化を実施	健診結果のハイリスク者への適切な受診勧奨、医療機関受診の勧奨の徹底 禁煙支援プログラムの継続実施
社員に向けて健康増進の啓発活動を実施	グループ会社を含めた全国での安全衛生活動を開始し従業員の安全・健康・衛生にかかわる指導により意識向上を図った禁煙支援プログラムの実施	

■地域社会

2010年度の行動目標	2010年度の実績	2011年度の行動目標・計画
出前授業のプログラム内容の充実化による活動拡大	幼稚園児から高校生まで多くの子供たちが参加できるプログラムを開発することで、延べ1,932人の生徒さんたちに学習の機会を提供(昨年比1,132人増)	次世代育成教育プログラム内容のさらなる充実化による活動拡大 最先端科学技術研究のための支援を継続
最先端科学技術研究のための支援を継続	カシオ科学振興財団にて、合計39件・総額5,075万円の研究助成金を贈呈	東日本大震災における被災者・被災地支援の継続実施